



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定める日
定時株主総会	毎年6月開催
公告方法	電子公告 http://tigers.jp/ ただし、電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 大阪証券取引所 市場第一部
証券コード	4231
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先・連絡先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎0120-49-7009 ※取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
住所変更・単元未満株式の 買取・買増等のお申出先	お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
未支払配当金のお支払い	株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
配当金計算書	配当金お支払いの際にご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。 なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主さまにおかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。 また、配当金領収証で配当金をお受取りの株主さまにつきましても、配当金のお支払いの都度、「配当金計算書」を同封させていただいております。

## 第70期

# 中間報告書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

**タイガースポリマー株式会社**

大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号  
TEL 06-6834-1551 http://tigers.jp/

**タイガースポリマー株式会社**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。  
さて、第70期中間報告書（平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申しあげます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災により、一時的に企業の生産活動は低迷し、個人消費には自粛ムードが広がりましたが、その後は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、欧米の財政問題による景気減速懸念や円高・株安の進行、電力供給の問題などがあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、産業用ホースやゴムシートについては、震災の復旧や原子力発電所事故の収束に向けた需要が拡大いたしました。サブライチェーンの寸断による世界的な自動車生産量の減少の影響を受け、売上高131億85百万円（前年同期比8億38百万円 6.0%減少）、営業利益4億13百万円（前年同期比5億81百万円 58.5%減少）、経常利益4億4百万円（前年同期比5億70百万円 58.5%減少）、四半期純利益2億71百万円（前年同期比2億29百万円 45.8%減少）となりました。

なお、中間配当金につきましては、1株につき2円とさせていただきます。

代表取締役社長

渡辺 健太郎



下半期の見通しにつきましては、自動車部品の回復に加え、東日本大震災復興関連の需要の増加が見込まれますものの、このところの欧米景気の混乱、円高の継続、原材料高、さらには今冬の電力対策など、厳しい状況が続くものと認識しております。

当社グループといたしましては、このような状況を踏まえ、リーマン・ショックや東日本大震災により市場が縮小した中、積極的な業容の拡大、市場シェアの拡大とさらなる製造コストの削減を推進しており、さらには自動車部品の挽回に全力を傾注するとともに、新しい分野への挑戦、新しい調達戦略に注力してまいる所存です。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申しあげます。

平成23年12月

## 連結業績（第2四半期 累計）

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
131億85百万円	4億13百万円	4億4百万円	2億71百万円	13.57円
前年同期比 8億38百万円 DOWN	前年同期比 5億81百万円 DOWN	前年同期比 5億70百万円 DOWN	前年同期比 2億29百万円 DOWN	前年同期比 11.45円 DOWN

## 地域別の概況

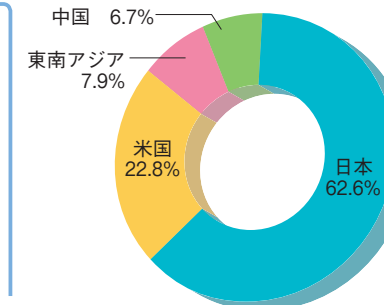
### 日本

東日本大震災からの復旧に向けた需要の増加により、産業用ホースおよびゴムシートは増加いたしました。自動車メーカーの減産の影響を受け、自動車部品が大幅に減少いたしました結果、売上高は85億55百万円（前年同期比2億96百万円 3.4%減少）となりました。営業利益は、減収に加え、原材料価格の高騰などにより、28百万円（前年同期比2億49百万円 89.7%減少）となりました。



家電用ホース

### 売上高構成比



### 米国

産業用ホース、自動車部品ともに売上高を順調に伸ばしましたが、原材料価格の高騰や為替換算の影響を受けた結果、売上高は31億8百万円（前年同期比2億32百万円 7.0%減少）、営業利益は1億73百万円（前年同期比1億14百万円 39.9%減少）となりました。



ゴムシート



自動車部品

### 東南アジア

マレーシアでは、家電用ホースが主要取引先からの受注の減少に加え、為替換算の影響もあり、減収となりました。タイでは、家電用ホースは増加いたしました。自動車部品は東日本大震災による自動車メーカーの生産調整の影響を受け減少いたしました。この結果、売上高は10億82百万円（前年同期比2億29百万円 17.5%減少）となりました。営業利益は、減収に加え、原材料価格の高騰などにより、13百万円（前年同期比93百万円 87.6%減少）となりました。

### 中国

家電用ホースは好調に推移いたしました。自動車部品は東日本大震災による自動車メーカーの生産調整の影響などを受け減少いたしました。家電用ホース、自動車部品ともに為替換算の影響を受けました結果、売上高は9億14百万円（前年同期比1億48百万円 13.9%減少）となりました。営業利益は、減収に加え、材料費や人件費の増加により、27百万円（前年同期比1億10百万円 80.4%減少）となりました。

## Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ) の洪水被害の状況について

タイの当社子会社 Tigerpoly (Thailand) Ltd. の洪水被害の状況についてご報告申しあげます。

株主の皆さまには、ご心配をおかけしておりますが、Tigerpoly (Thailand) Ltd. では、洪水被害により、10月10日（月）以降全面的に操業を停止しております。

これにより、タイをはじめ日本、中国、米国等への製品供給に支障をきたす状況となっており、現在は、主に日本および中国における代替生産により、対応しているところでございます。

現時点では、操業の再開は平成24年1月以降となる見通しでございます。

この洪水被害による連結業績への影響は、現時点では不明のため未定としております。平成24年3月期の連結業績予想は、可能となった時点で速やかに公表する予定でございますので、ご理解いただきますとともに、引き続きご支援をお願い申し上げます。

## 日本・米国・アジアの三大拠点で、グローバルな生産体制を構築

当社は、「需要のあるところで生産する」、現地生産、現地調達の考え方を基本に、家電や自動車メーカー等ユーザーの海外生産の拡大に対応するため、早くから海外に進出し、生産拠点のグローバル化、現地化を進めてきました。現在では、米国・タイ・マレーシア・中国の4ヶ国6ヶ所に生産供給拠点を持ち、日本国内と相互補完できるグロー

バルな生産・調達体制を構築しています。

当社は、現地化が早く、ユーザーの海外生産移転に対する迅速・的確な対応をはじめ、優れた製品開発技術力、商品力、提案力等により、海外生産のベストパートナーとして数多くのユーザーと強固な信頼関係を築いています。

## 独自性の高い新製品の提供で、常に市場ニーズを先取り

当社は、新製品・改良製品の開発体制の強化を最重要課題に、基礎技術、商品開発技術、製造技術等の技術開発に力を注いでいます。材料から加工・金型・設備まで、ゴム・樹脂製品を開発するための基本技術をすべて自社で保有しているため、開発スピードが速く、独自性の強い新製品を

常に提供することで市場から高い評価を得ています。より高品質の製品をより効率的に生産するために、製造設備・生産技術の改良やコストダウンに取り組むとともに、ホース、ゴムシート、成形品の各部門にわたり、常に市場ニーズを先取りした研究開発に挑戦し続けています。

### タイガースポリマーグループの生産・開発拠点



① 栃木工場 (栃木県塩谷郡)  
製造品目：家電用ホース・産業用ホース・樹脂成形品



② 静岡工場 (静岡県掛川市)  
製造品目：産業用ホース



③ 岡山工場 (岡山県備前市)  
製造品目：ゴムシート・ゴムマット



④ 開発研究所 (神戸市西区)



⑤ 武庫川化成有限会社 (兵庫県尼崎市)  
製造品目：家電用ホース



⑥ 高槻化成有限会社 (大阪府高槻市)  
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑦ Tigerflex Corporation (米国イリノイ州)  
製造品目：産業用ホース



⑧ Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国オハイオ州)  
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑨ Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国アユタヤ県)  
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



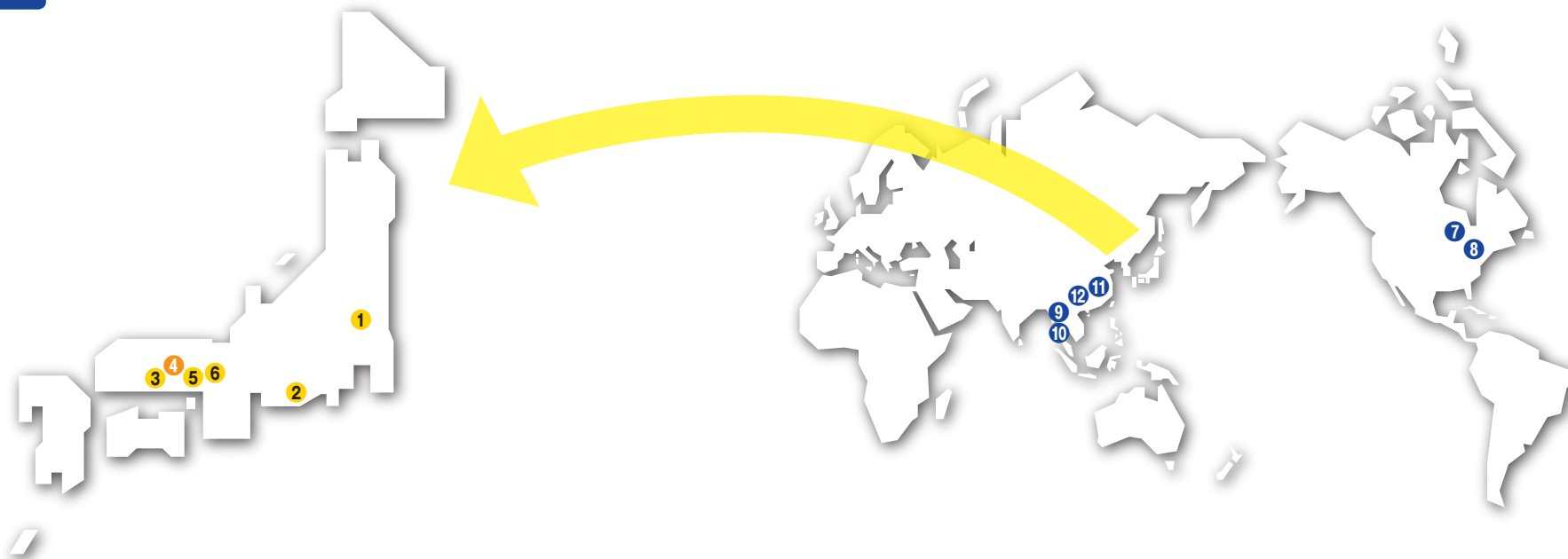
⑫ 広州泰賀塑料有限公司 (中国広東省広州市)  
製造品目：ゴム成形品・樹脂成形品



⑪ 杭州泰賀塑化有限公司 (中国浙江省杭州市)  
製造品目：家電用ホース・ゴム成形品・樹脂成形品



⑩ Tigers Polymer (Malaysia) Sdn.Bhd. (マレーシアジョホール州)  
製造品目：家電用ホース



四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期末 H23.9.30現在	前 期 末 H23.3.31現在
(資産の部)		
流動資産	16,435	17,073
固定資産	9,339	9,753
有形固定資産	7,480	7,628
無形固定資産	190	191
投資その他の資産	1,668	1,933
資産合計	25,774	26,826
(負債の部)		
流動負債	5,023	5,589
固定負債	1,415	2,042
負債合計	6,438	7,632
(純資産の部)		
株主資本	20,297	20,126
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	12,298	12,127
自己株式	△51	△51
その他の包括利益累計額	△1,564	△1,501
その他有価証券評価差額金	105	163
為替換算調整勘定	△1,669	△1,665
少数株主持分	602	570
純資産合計	19,335	19,194
負債及び純資産合計	25,774	26,826

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 (累計) H23.4.1から H23.9.30まで	前第2四半期 (累計) H22.4.1から H22.9.30まで
売上高	13,185	14,023
売上原価	10,707	11,008
売上総利益	2,478	3,014
販売費及び一般管理費	2,065	2,019
営業利益	413	995
営業外収益	69	64
営業外費用	79	84
経常利益	404	974
特別利益	149	2
特別損失	25	155
税金等調整前四半期純利益	528	821
法人税、住民税及び事業税	101	301
法人税等調整額	116	△36
少数株主損益調整前四半期純利益	309	556
少数株主利益	38	55
四半期純利益	271	500

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科 目	当第2四半期 (累計) H23.4.1から H23.9.30まで	前第2四半期 (累計) H22.4.1から H22.9.30まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△170	1,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,062	△975
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100	△560
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△72
現金及び現金同等物の増減額	△1,334	△347
現金及び現金同等物の期首残高	6,495	5,654
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,161	5,307

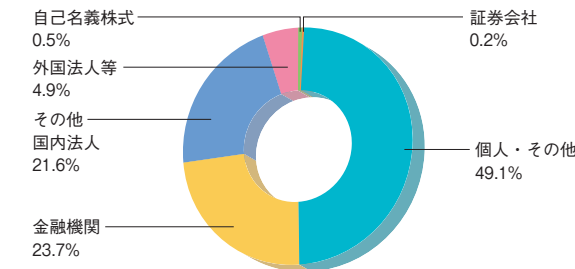
株式の状況 (平成23年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 80,000,000株
- 発行済株式の総数 20,111,598株
- 株主総数 3,048名
- 大株主

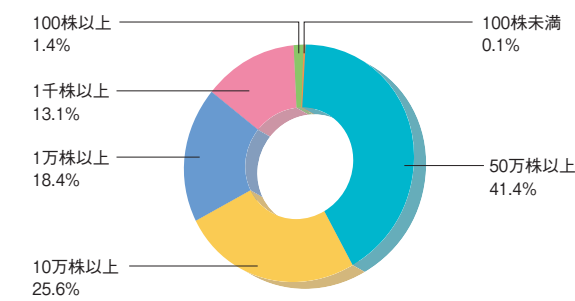
株主名	持株数	持株比率
澤田博行	1,400 千株	7.0 %
タイガー興産有限会社	1,315	6.6
タイガース取引先持株会	1,184	5.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	979	4.9
澤田宏治	858	4.3
株式会社京都銀行	776	3.9
T.P.C持株会	697	3.5
タイガースポリマー従業員持株会	573	2.9
日本生命保険相互会社	504	2.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井アセット信託銀行 再信託分・CMTBエイクワインバスターマン株式会社信託口)	474	2.4

(注) 持株比率は自己株式 (96,785株) を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



●所有株数別株式分布状況



会社の概要 (平成23年9月30日現在)

- 商 号 タイガースポリマー株式会社  
TIGERS POLYMER CORPORATION
- 設立年月日 昭和23年12月20日
- 本店所在地 大阪府豊中市新千里東町一丁目4番1号
- 資 本 金 4,149,555,676円
- 従 業 員 数 連結: 1,483名 単独: 528名
- 事業の内容 合成樹脂、ゴムおよびそれらの複合資材をもとに、ホース、ゴムシート、成形品、その他金型などの製造販売
- 事業所 本社・東京支店・名古屋支店・大阪支店・  
広島支店・福岡支店・栃木工場・静岡工場・  
岡山工場・開発研究所
- グループ会社 Tigerflex Corporation (米国)  
(主要な連結子会社) Tigerpoly Manufacturing, Inc. (米国)  
Tigerpoly (Thailand) Ltd. (タイ国)  
Tigers Polymer (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)  
杭州泰賀塑化有限公司 (中国)  
広州泰賀塑料有限公司 (中国)  
武庫川化成有限会社 (兵庫県)  
高槻化成有限会社 (大阪府)  
大阪タイガース工販株式会社 (兵庫県)  
山田ゴム工業株式会社 (東京都)
- 主要取引銀行 株式会社三菱東京UFJ銀行  
株式会社京都銀行  
中央三井信託銀行株式会社

役員 (平成23年9月30日現在)

- 代表取締役会長 澤 田 博 行  
代表取締役社長 渡 辺 健 太 郎  
取締役副会長 野 村 光 昭  
常務取締役 佐 々 木 博  
常務取締役 木 戸 俊 明  
取締役 高 良 寛 人  
取締役 源 田 晴 信  
取締役 澤 田 宏 治  
取締役 寺 村 定 雄  
取締役相談役 田 中 剛  
常勤監査役 滝 野 和 敬  
監査役 (社外) 大 川 治 則  
監査役 (社外) 薩 摩 嘉 則